

記者発表資料

水防体制強化の為に

(出水に備えた迅速かつ正確な情報伝達訓練の実施)

平成16年の台風23号、平成17年の台風14号によって、番匠川水系では過去大きな出水が発生しています。特に17年の台風14号では、番匠川での流域平均量が約700mmと記録的な大雨となり、支川久留須川では計画高水位を超え、基準地点の番匠橋においても計画高水位にあと9cmと迫る既往最高水位を観測するなど非常に規模がおおきいもので、番匠川流域の各所で風や雨による多数の被害が発生したことは記憶に新しいところです。

そこで今年度も昨年度に引き続き梅雨や台風期を前に番匠川に関する諸情報について水防関係機関に迅速かつ正確に提供するため、下記のとおり情報伝達訓練を実施すると共に、問題点等を分析し今年度の出水に備えるものです。

記

1. 実施日時：平成21年5月13日(水)
午前9時00分～午後5時00分
(九州地方整備局管内では、5月12～13日の2日間行われる予定です。)
2. 参加機関：国土交通省、県、市、警察署、消防署、陸上自衛隊、河川情報センター等
3. 内容：情報伝達演習(机上訓練)
4. その他：演習当日、出水等が発生または出水が予測される場合(气象台から大雨に関する警報が発表されている場合等)については、その時点で演習を中止するものとします。
また、詳細な点につきましては、下記問い合わせ先までご連絡下さい。

問い合わせ先

国土交通省 佐伯河川国道事務所 TEL 0972-22-1880(代)

調査第一課 課長：小野 富生
係長：村田 孝行

平成21年度 洪水対応演習シナリオ

